

参考

https://www.japan-secure.com/entry/how_to_add_a_snapshot_function_in_vmware_workstation_player.html<http://euee.web.fc2.com/tool/nhm/nhm.html#nhm>

概要

方法は大きく 2 つある。

1 つは vmx ファイルの設定値を変える方法。

この方法は、一切の変更は保存されず、常に同じ状態で起動する。

もう 1 つは NHM というツールを使う方法。

この方法は、vSphere のスナップショットに似た機能を再現できる。

vmx の設定を変える方法

vmx に以下の設定値を加える。

SCSI 接続方式の場合

```
scsi0:0.mode ="independent-nonpersistent"
```

IDE 接続方式の場合

```
ide0:0.mode ="independent-nonpersistent"
```

NHM を使う方法

準備

<http://euee.web.fc2.com/tool/nhm/nhm.html#nhm>

からダウンロードして適当な場所に解凍。

設定ファイルは exe と同じディレクトリに作成される。

設定

1. メニュー -> オプション -> オプション

1. VMware Player の実行ファイルに vmplayer.exe のパスを指定する。

1.C:\Program Files (x86)\VMware\VMware Player\vmplayer.exe とか。環境に合わせて設定する。

2. 起動してはいけない VMX ファイルの拡張子を変更するをチェックする

使い方

1. メニュー -> ファイル -> 新規作成

1. スナップショットを作成する VMX が存在するディレクトリを選択

2. 適当なファイル名 .nhm で設定ファイルを作成

3. 続けて管理する VMX を選択するダイアログが表示されるので、vmx ファイルを選択する

2. スナップショット作成してみる

1. 子の作成でスナップショットを作成

2.

3. もし、子が存在している状態で親を起動したりすると子が動作しなくなるので注意

エラーが発生した場合

パワーオン中にエラーが発生しました：仮想マシン起動に失敗しました

ログに vm-x.scoreboard の書き込みに失敗しているログが残っている場合は、以下を vmx に追記して scoreboard を出力しないようにする

```
vmx.scoreboard.enabled = "FALSE"
```